

JAPANSWIM 2018

第94回日本選手権水泳競技大会 競泳競技

春 輝く 騎士 水上に舞う



えはら ないと
3等陸尉 江原 騎士（山梨県出身）
400m 自由形優勝・200m 自由形第2位・800m 自由形第4位

国際大会（8月）日本代表内定！



4月3日から4月8日まで、東京都江東区東京辰巳国際水泳場で行われた第94回日本選手権水泳競技大会・競泳競技に、自衛隊体育学校水泳班から8名が出場した。本大会は今年8月に行われる第18回アジア大会および第13回パンパシフィック大会の代表選手選考会を兼ね、今年の競泳日本一を決める重要な大会である。男子400m自由形で江原騎士3等陸尉が2年ぶり2度目の優勝、同じく男子200m自由形で第2位。また男子50mバタフライで井田憲吾海士長が日本新記録で初優勝、さらに50m平泳ぎで新山海士長が第2位、渡辺2曹が第3位の成果を収めた。水泳班から出場した8名全員が決勝進出（第8位以内）の快挙を成し遂げた。

競泳界の王者 萩野を倒し 日本選手権獲得！

大会初日、男子400m自由形に出場した江原3尉は、大会前から肩の負傷に悩まされていた。「出場する全種目で勝つ。」という確固たる信念をもっていた江原は、どの大会でも全力で試合に臨む姿勢は変わらない。

予選では、最初の50mを25秒台で入り、最初から妥協しないレースをつらぬき、3分50秒74で、全体の3番目で決勝進出を果たした。

迎えた決勝、第3レーンからスタートした江原は、自分らしさを前面に出し最初の50mを24秒台の目を見張るラップタイムで入った。また第5レーンにリオ五輪男子400m個人メドレー金メダリスト萩野公介選手（ブリヂストン）が25秒台で入り、江原の後を追う展開となった。200mでは、両者の差は、0秒69。日本記録を上回るハイペースで江原がレースをけん引し、攻めの姿勢を崩さなかった。350m折り返しでは、両者の差は1秒に広がり、最後は江原の驚異的なスパートで3分46秒64でフィニッシュ。2年ぶり2度目の優勝を飾った。なお2018年度国際大会派遣標準記録を突破し、アジア大会・パンパシフィック大会の日本代表の座を勝ちとった。レース後江原は、「自衛隊体育学校での練習の成果が出たと思う。監督・コーチそしてサポートしてくれた人すべて人々に感謝の気持ちで一杯です。今後は、さらに努力して、東京五輪でのメダル獲得を目指したい。」と今後の抱負を熱く語った。



（男子400m自由形表彰式にて笑顔を見せる江原3尉：写真中央）

惜しくも優勝を逃した新山・渡辺



50m平泳ぎ第2位

（パワーみなぎる新山海士長）



100m平泳ぎ第2位
50m平泳ぎ第3位

（正確なストロークを刻む渡辺2曹）



50m平泳ぎ表彰式にて

（第2位新山士長：写真左 / 第3位渡辺2曹：写真右）

競泳界最速の男！

ここにあり！

井田50バタフライ日本新記録達成！

0:23 40

9年ぶり更新！



男子 50m バタフライ 優勝

海士長 井田 憲吾 (広島県出身)

井田 新時代到来 秘めたる闘志 覚醒す！

23秒95で終えた予選。男子50mバタフライに出場した井田憲吾海士長は、23秒60というタイムを設定していただけに、レース終了後「今日は、もう駄目かも知れない。」というあきら

めの感情に襲われていた。「1年間、自分は何のために練習してきたんだ。」そんなメンタルの弱さを露呈していた自分に、専属コーチから「他人は関係ない。自分のレースをするだけだ。」と気合を入れられ、我を取り戻した。

迎えた決勝。井田自身、「日本新で優勝する。」という高い目標から、「表彰台(3位以内)に入る。」という目標に切りかえた。これが功を

奏したかもしれない。スタートから15m、5秒40のラップタイムで入った。入水から動き出しまでこれ以上ない出来だった。そのままの勢いを活かしつつ、自信のある泳速をフルに発揮し、フィニッシュ。見事、23秒40の日本新記録を達成。従来の記録を9年ぶりに0秒05更新する快挙となった。

レース後、井田は「日本新記録で優勝できてうれしい。いいスタートからのスムーズな泳ぎだしができたことが良かった。今後は、5月のジャパンオープンで結果を残し、日本代表を目指したい。」と更なる闘志を燃やした。



(表彰式での井田士長)



(レース前、己と向き合う井田士長)

大塚 実力を証明し今後に期待！

総合成績(決勝進出のみ)



400m 個人メドレー第4位

(大胆かつ美しい泳ぎで健闘した大塚2曹)

3尉	宮本 陽輔(27才)	400m自由形	8位	3分55秒78
		800m自由形	8位	8分06秒53
3尉	江原 騎士(24才)	200m自由形	2位	1分46秒35
		400m自由形	優勝	3分46秒64
		800m自由形	4位	7分56秒90
2曹	渡辺 隼斗(24才)	50m平泳ぎ	3位	27秒56
		100m平泳ぎ	2位	1分00秒18
		200m平泳ぎ	4位	2分09秒57
2曹	大塚 美優(23才)	200m個人メドレー	6位	2分13秒29
		400m個人メドレー	4位	4分40秒22
士長	井田 憲吾(26才)	50mバタフライ	優勝	23秒40
士長	山崎 貴大(25才)	200m背泳ぎ	8位	2分02秒32
士長	新山 政樹(24才)	50m平泳ぎ	2位	27秒52
士長	高橋航太郎(24才)	200m個人メドレー	7位	2分00秒16